

お客様各位

株式会社コックス
平成 25 年 1 月 吉日
代表取締役社長 小平博

デジタル化に伴うアナログ製版業務廃止のご理解へのお願い

謹啓

新春の候、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。平素はなみなみならぬお引き立てを心より感謝申し上げます。

世の中の経済環境は、昨今の円高、デフレ、株安などの影響により未だ閉塞した状況を打開できない状況にあります。その様な環境の中、製造業界においては「効率化」を目的とした「技術革新」がめざましい発展をとげております。それに伴い近年、我々の業界の形態も大変おおきな社会的変化を遂げてまいりました。その一例として以前まで印刷物を生産する時に中間生産物として生産されていたフィルムや版下がデジタル化によって中間生産物として生産されなくなりました。弊社におきましても 5 年前より CTP 設備を導入したデジタル化に伴い、フィルムや版下を使った製版業務をフィルムレス、版下レスへ移行させていただきました。今後の対応として増刷業務の発注を頂くものに関しては、お客様より原稿をお預かりし、新規作成にて対応をさせていただきます。つきましては弊社担当営業とお打ち合わせをしていただき、弊社にてお預かりさせていただいているフィルム、版下につきましては弊社で責任を持ち破棄させていただくか、もしくはお客様へご返却させていただくといった対応をとらせていただきたいと思いますと考えております。版下フィルムは時間の経過と共に劣化します。そのため、現在、保管させて頂いている版下フィルムにつきましては保管の責任を負いかねますのでご了承ください。

尚、上記にあります対応につきましては、2013 年 1 月より開始させていただき 2013 年 3 月末日までには完了したいと思います。

この度の業務形態の変化による業務移行につきましてお客様のご理解とご協力を何卒宜しく申し上げます。

株式会社コックスはお客様の企業価値向上のため業務に邁進してまいります。今後とも旧倍に増してのお引き立ての程よろしく申し上げます。

敬白